

## ～中皮腫や肺がんなど、石綿による疾病の補償・救済について～

中皮腫や肺がんなどを発症し、それが労働者として石綿ばく露作業に従事していたことが原因であると認められた場合には、労災保険法に基づく各種の労災保険給付や石綿救済法に基づく特別遺族給付金が支給されます。

石綿による疾病は、石綿を吸ってから非常に長い年月を経て発症することが大きな特徴です。

中皮腫などでお亡くなりになられた方が過去に石綿業務に従事されていた場合には、労災保険給付等の支給対象となる可能性がありますので、まずはお気軽に最寄りの都道府県労働局又は労働基準監督署にご相談ください。

問合せ先 群馬労働局 労働基準部労災補償課 ☎027-896-4738

## 国民年金保険料納付相談会の実施について

高崎年金事務所職員による「国民年金保険料納付相談会」を次のとおり実施いたします。年金についての相談等ございましたら、ぜひ町役場までお出かけください。

【日時】 12月11日(金) 午前10時～午後4時まで  
【会場】 下仁田町役場 103会議室(1階町民ホール隣)  
【相談員】 高崎年金事務所職員 他  
【問合せ先】 高崎年金事務所 ☎027-322-4299

### 年金

国民年金保険料の納付は  
口座振替が便利でお得です

国民年金保険料の納付に口座振替をご利用されますと、保険料が自動的に引き落とされるので、金融機関などに行く手間が省けるうえ、収め忘れもなくなるとも便利です。  
また、口座振替には早割制度や前納制度があり、ご利用されますと保険料が割引になり大変お得です。

#### 【口座振替の種類】(H27年度)

○通常の口座振替(割引無し)

・当月分の保険料を翌月末に振替

○早割(50円割引)

・当月分の保険料を当月末に振替

○6ヵ月前納(2,120円割引)

・上期4月～9月分は4月末に振替

・下期10月～翌年3月分は10月末に振替

○1年前納(3,920円割引)

・1年度分を4月末に振替

○2年前納(15,360円割引)

・2年度分を4月末に振替

#### 【お申込み期限】

○通常の口座振替・早割(随時受付)

○6ヵ月前納(上期2月末まで・下期8月末まで)

○1年前納・2年前納(2月末まで)

※口座振替をご希望の方は、年金手帳または納付書、通帳、お届印をご持参のうえ、各金融機関または年金事務所へお申し出ください。

#### 【問い合わせ】

・高崎年金事務所国民年金課  
☎027-322-4299

## 群馬県立富岡高校定時制生徒募集

群馬県立富岡高校定時制では、来年度入試に向けて生徒を募集しています。富高定時制は、昭和23年に創立され、現在まで1386人の卒業生を世に送り出しています。

しかし、年々生徒数が減少し、昨年度、本年度はいずれも入学生が5人ずつとなってしまいました。富岡・甘楽地区から定時制の灯を消さないために、なんとかして10名以上の入学生を集めようと募集活動に努めています。

そこで、今年度中学校を卒業する中学生は勿論、中学校を卒業してしばらく年月が経った方で、何らかの事情があって高卒の資格を取得していないので、学び直したいと考えている方を募集しています。本校定時制では、個人に応じた丁寧な指導を心掛けています。この機会にぜひ一緒に学び、高校卒業の資格取得に挑戦してみませんか。関心をお持ちの方は、気軽にお問い合わせください。詳しく説明させていただきます。

#### 平成28年度入学者選抜

実施日 課程選抜：平成28年3月8日(火) 再募集：平成28年3月23日(水)

追加募集：平成28年4月1日(金)

連絡・問合せ先 群馬県立富岡高等学校定時制(担当：教頭 大谷幸一) ☎63-0053 FAX62-2745

優秀賞

## 自分から行動してみたら

下仁田小学校 六年 白田 永遠

6年生になって初めての日、ぼくは練習という言葉を書きました。それは、この一年間の目標となる言葉でした。その後も、学級目標や二期期の個人目標などを書きました。でもぼくは書いてあるだけで全然行動に移せませんでした。クラスのみんなもそうでした。口で言ったり書いたりしているのに行動には移せなかつたのです。

そんな時ぼくは気づきました。多くのクラスでは授業中など誰かが手を挙げるとだんだん手が拳がつてくるのです。誰かが声を出すと、だんだん声が出てくるのです。つまりぼくは、まず自分から行動すればみんなが変わるのではないかと思つたのです。

まずぼくは、身近なことからやってみようと思ひました。廊下を走っている1、2年生を見かけたら「走らないで」と言ったり掃除の時にしゃべっている子がいたら「静かにして」と言ったりしています。縦割り班清掃のとき返事の小さい子がいたら、「もっと声を出して」と言っています。だまつて見過ごさないで、自分から声をかけるようにしてみたら、自分にも出来ることがあるのだとうれしきもちになってきました。

6年生になってからぼくは、自分から声を出すことや進んで手を挙げることははずかしくなくなりました。今はやりたいことはやりたいと、人の顔をうかがわずに言えるようになりました。

5年生の時はいろいろな人に迷惑をかけてばかりいましたから、今思うと自分の成長ぶりに自分でもびびります。鼓笛の役割を決めるとき、ぼくは最初は中太鼓

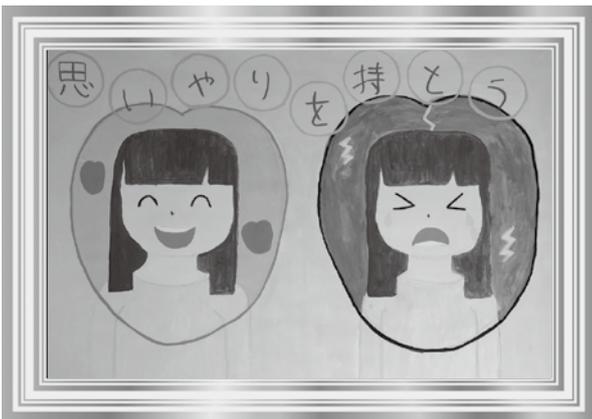
を希望していましたが、大太鼓の希望者がいないと聞き、「それなら自分がやる」と立候補しました。5年までの自分だったら立候補はできなかったと思います。このとき、自分でも自分が変わってきたことに気づきました。たくさん練習して大太鼓をやり遂げたとき、とてもすがすがしい気持ちでした。

運動会の団役員を決めるときも「応援団長やる人」と団長に聞かれ、みんながシーンとなつてしまいました。そのときぼくは、「やります」と手を挙げました。誰かが手を挙げるのを待っているよりも「自分がやる」と決めて手を挙げられて本当によかつたです。

6年生になって「まずは自分から」と思つて行動してきました。クラスのみんなはぼくのことを一生懸命応援してくれました。だからぼくは運動会の応援合戦や鼓笛が成功したのだと思います。一緒に練習したり話し合つたことはいい経験になりました。ぼくはそんなクラスのみんなに感謝しています。自分から行動したら今まで気づけなかつたことに気づけるようになった気がします。

これからは、誰かのためにということも考えて進んで行動できるようになっていきたいです。それが協力してくれた人への恩返しになるのだと思うからです。

人権ポスターの部〈中学校〉  
下仁田中学校2年  
黒澤 遥香

優秀賞  
作品

優秀賞

## 人権について

下仁田小学校 六年 小井土 遥

私は劇を見て、人間も動物も大切にしないといけないのだなと思いました。

私は小学校生活の6年間で「人権」について学びました。1年生の時は、「人権」とは何かがわかりませんでした。そして5年生の時に「人を大切にする」という事がわかり、友達家族を大切にするという事がわかり、友達家族を大切にしようと思いい、6年生になって、友達家族を大事にして相手の気持ちを考えて行動し、相手を不安にさせないようにする事も高学年になってわかりました。低学年の時は、相手の気持ちを考えないですぐに言うてしまう時が多いけど、高学年になると、相手が傷つかないう言葉で話すことができるようになります。いいと思います。

私の近くにはひとりぼっちな友達はいませんが、もしどこかにいたとしたら、それは周りの人の思いやりが足りないと思います。思いやりがないと人は気持ちよく生活できないし傷つくこともあります。なので、人権に必要なのは「ひとを大切に、ひとの気持ちを考える心」だと思います。近くにひとりぼっちの人がいたら、明るくはなしかけてあげたいと思います。それに友達だつて、一人で遊ぶよりは、たくさんの人と遊んだ方が楽しいと思います。私にとって友達は大切な存在です。だから、これからも友達を大切にしていきたいです。

私は家族が大好きです。お兄ちゃんと一緒に遊んでくれるし、お母さんはたくさん料理を教えてください、お父さんは休みの時にバスケットやテニスで遊んでくれ、おじいちゃんおばあちゃんはいつも面白い話をしてくれます。おかげで私はいつも楽しく生活しています。お母さんには、おこられたり注意されることもあるけれど、それは私のためしてくれるので、とても感謝しています。私のまわりには、友達や家族などとても大切な人がたくさんいます。友達がいるからこの6年間とても楽しい学校生活を送れたと思っています。私の家族も私のために注意してくれたり色々なことを教えてくれたりしてとても感謝しています。これからは、家族を大切にしていきたいです。私の友達も、私にたくさんのお話を教えてくれたので、友達とこれからも仲良くしていきたいです。

私の近くには、友達や家族がいてくれます。私は一人ではありません。これからも、自分にいろいろと教えてくれたこれらの人たちに感謝して生活していきたいです。

優秀賞

助け合い たすあ みんなとつなぐ あ 手と心 てこころ

下仁田小学校 2年 田中 桃

優秀賞

どうしたの、声かけ合ってなやみゼロ こえあ

下仁田小学校 2年 松原 勘佑

優秀賞

おはようで 今日 きょう も一日 いちにち 明るい教室 あかきょうしつ

下仁田小学校 2年 石井 裕樹

優秀賞  
作品

人権ポスターの部〈中学生〉  
下仁田中学校1年  
山田 茉侑

